# 公益社団法人 日本水産学会 令和 5 年度第 3 回理事会議事録

- 1 開催された日時 令和5年5月10日(水)18時10分~19時05分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス 白鷹館多目的スペース (東京都港区港南 4-5-7)
- 3 理事総数及び定足数

総数 20 名、定足数 11 名

4 出席理事総数 19名

(上記2の会場での出席)

東海 正、廣野育生、佐野元彦、マーシー・ワイルダー

(Web会議システムによる出席)

山下 洋、中田 薫、潮 秀樹、落合芳博、小島隆人、河村知彦、 大嶋雄治、古川史也、蒲原 聡、栗田 豊、八木信行、奥村卓二、 澤田好史、有瀧真人(第3号議案審議中18時30分に着席)、 吉田照豊

5 出席監事

(Web 会議システムによる出席)

佐藤秀一、良永知義、野澤知世

6 出席幹事

(Web 会議システムによる出席)

二羽恭介(第2号議案審議中18時21分に着席)、神尾道也、小糸智子、 高橋希元、加藤豪司、森田哲朗

### 7 議 案

決議事項

第1号議案 「各理事の担当」の件

第 2 号議案 「Fisheries Science Series ボリューム出版契約」の件

第3号議案 「Fisheries Science Series 著作物出版契約書」の件

第4号議案 「入会承認」の件

### 報告事項

- ① 令和5年度第2回理事会以降の職務執行状況
- ② その他確認事項
  - (1) 令和5年度定時社員総会における議決事項の確認
  - (2) 次回の理事会について
  - (3) 令和5年度理事会開催日程
  - (4) 幹事の交代について

### 8 議事の経過及びその結果

(1) 定足数の確認等

定款第29条2の規定に基づき、東海会長が議長となり、オンラインでの出席を

含めて理事総数 20 名中 18 名が出席して定足数たる過半数 11 名以上の出席を充足していることを確認するとともに、Web 会議用装置からなる Web 会議システムにより、出席者の音声、映像が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した後、議案の審議に入った。

(2)議案の審議状況及び議決結果等 (決議事項)

## 第1号議案 「各理事の担当」の件

理事の職務権限規程第7条1項に基づく担当を、以下のとおり決定した。

正	副
潮秀樹	廣野育生
廣野育生	潮秀樹
小島隆人	佐野元彦
落合芳博	澤田好史
大嶋雄治	小島隆人
河村知彦	有瀧真人
山下 洋	大嶋雄治
有瀧真人	河村知彦
佐野元彦	河村知彦
中田 薫	吉田照豊
八木信行	落合芳博
小島隆人	栗田 豊
落合芳博	奥村卓二
佐野元彦	吉田照豊
大嶋雄治	蒲原 聡
中田薫	マーシー・ワイルダー
廣野育生	古川史也
木村暢夫	澤田好史、蒲原 聡、
	マーシー・ワイルダー
山下 洋	中田 薫、古川史也
木村暢夫	
栗田 豊	
八木信行	
奥村卓二	
	潮廣小落大河山有佐中八小落佐大中廣木 山木栗八野島合嶋村下瀧野田木島合野嶋田野村 下村田木秀育隆芳雄知 真元 信隆芳元雄 育暢  暢 信樹生人博治彦洋人彦薫行人博彦治薫生夫 洋夫豊行

有瀧真人

九州支部、地域連携担当 吉田照豊 財務検討委員会(特別委員会)担当

近畿支部、地域連携担当 澤田好史

中国・四国支部、地域連携担当

小島隆人

英文書籍監修委員会 (特別委員会) 担当

水產·海洋科学研究連絡協議会担当

東海 正

第2号議案 「Fisheries Science Series ボリューム出版契約」の件

山下英文書籍監修委員会担当理事より、Springerと日本水産学会のFisheries Science Series ボリューム出版契約について原案の説明があった。原案はテンプレートであり、今後出版される書籍への契約書テンプレートの適用は英文書籍監修委員会が対応する旨の説明があった。審議の結果、出席理事全員一致により原案のとおり可決した。また、契約書の軽微な修正及び今後出版される書籍への適用については、英文書籍監修委員会及び総務担当理事に一任することを出席理事全員一致により可決した。

第 3 号議案 「Fisheries Science Series 著作物出版契約書」の件

山下英文書籍監修委員会担当理事より、日本水産学会と書籍編者の Fisheries Science Series 著作物出版契約書の原案について説明があった。原案はテンプレートであり、今後出版される書籍への契約書テンプレートの適用は英文書籍監修委員会が対応する旨の説明があった。本件について以下の質疑応答があった。

佐野理事「第5条にある英文校正費用は日本水産学会から校正会社に支払うのか。また、契 約書に記載されている金額は予算と合致しているか。」

東海会長「契約書には書籍1冊に対する年間の英文校正費を記載している。」

ワイルダー理事「私が編者を担当している巻は6月30日の締め切りに間に合わなそうだ。契 約書の修正は可能か。」

東海会長「可能である。」

審議の結果、出席理事全員一致により原案の通り可決した。また、契約書の軽微な修正及び今後出版される書籍への適用については、英文書籍監修委員会及び総務担当理事に一任することを出席理事全員一致により可決した。

第4号議案 「入会承認」の件

廣野総務担当理事より、原案の説明があった。審議の結果、入会の承認について出席理事全員一致により可決した。

(報告事項)

- ①令和5年度第2回理事会以降の職務執行状況
- 会長

東海会長 特になし。

• 庶務関係

廣野担当理事から、以下の報告があった。

1) 資格喪失者(会費未納) のうち、会費を納入した次の賛助会員の資格喪失を取り消した。

エグジビション テクノロジーズ㈱ (賛助会員、令和4年度資格喪失)

- 2) 令和5年度支部幹事について以下の通り交代した。
  - 中部支部 [辞任] 青木秀夫 [選出] 土橋靖史
- 企画広報関係

潮担当理事特になし。

#### • 財務関係

佐野担当理事から、令和5年4月21日に正会員山下光司会員より寄附金50,000 円を受け取ったとの報告があった。

### •編集関係

落合担当理事から、Fisheries Science のプレプリントサーバー掲載論文の投稿受付、Data Availability Statement (DAS) の導入及び Conflict Of Interests (COI, 利益相反) の記載に関して、経緯と投稿規程の改訂内容を会員へ周知する案内文に関する資料の紹介があった。

本件について以下の質疑応答があった。

潮理事「解禁という言葉は否定的なものを可能にしたという印象がある。 もっと柔らかい表現にできないか。」

落合理事「検討する。」

• 学会賞関係

大嶋担当理事 特になし。

・シンポジウム関係河村担当理事 特になし。

・出版関係

山下担当理事 特になし。

・水産技術誌監修関係 有瀧担当理事 特になし。

・国際交流関係佐野担当理事 特になし。

・水産教育関係中田担当理事 特になし。

· 水産政策関係

八木担当理事 特になし。

・漁業・資源管理関係 小島担当理事 特になし。

・水産利用関係落合担当理事 特になし。

・水産増殖関係佐野担当理事 特になし。

・水圏環境関係

大嶋担当理事から、秋季大会のシンポジウムについて検討中であるとの報告 があった。

・男女共同参画関係中田担当理事 特になし。

・水産学若手の会関係 潮前担当理事 特になし。

・社会連携関係 東海会長 理事 特になし。 • 将来計画関係

山下担当理事から、理事会主催シンポジウムについて、資料に基づき講演者 と演題が確定したとの報告があった。

本件について以下の質疑応答があった。

佐藤監事「資料中に私の名前に間違いがあるので修正をお願いする。」 山下理事「修正する。」

- ・北海道支部、地域連携関係 東海会長 特になし。
- 東北支部、地域連携関係栗田担当理事 特になし。
- 関東支部、地域連携関係 八木担当理事 特になし。
- ・中部支部、地域連携関係奥村担当理事 特になし。
- ・近畿支部、地域連携関係澤田担当理事 特になし。
- ・中国・四国支部、地域連携関係 有瀧担当理事 特になし。
- ・九州支部、地域連携関係 吉田担当理事 特になし。
- · 英文書籍監修委員会 (特別委員会)

山下担当理事から以下の報告があった。

英文書籍 Fisheries Science Series の 4 巻と 5 巻について 6 月 30 日の締め切りとして進めているが、エビ類の養殖の巻に関しては締め切りを延長することとなった。 e-水産学シリーズの既巻を材料として英文書籍を作成することを検討中であり日本水産学会、Springer-Nature 及び恒星社厚生閣の 3 者間で相談しながら進めている。本日、英文書籍監修委員会委員長と恒星社厚生閣とで意見交換を行った。

- 財務検討委員会(特別委員会)佐野担当理事 特になし。
- ② その他確認事項
- (1) 令和 5年度定時社員総会における議決事項の確認

東海会長より、令和5年度定時社員総会において、第1号議案 令和4年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件、第2号議案 名誉会員推薦の件及び第3号議案 増員による令和5年度役員(理事)選任の件についてすべて承認されたことが報告された。

(2) 次回の理事会について

廣野総務担当理事から次回の理事会を令和 5 年 7 月 22 日 (土) 13 時 00 分から開催する予定であるとの確認があった。

(3) 令和 5 年度理事会開催日程 廣野総務担当理事から、令和 5 年度理事会の開催予定について確認があった。

### (4) 幹事の交代について

廣野総務担当理事から令和 5 年度幹事の紹介があり,幹事から挨拶があった。 (5)その他

東海会長から、理事会の審議事項が非常に多いが、業務執行体制の中でできるだけ業務執行理事へ権限委譲し、理事会においては報告で済むように今後検討していきたいとの発言、並びに協力要請があった。

以上をもって Web 会議システムを用いた会議は、終始異状なく議案の審議等を終了したので、19 時 05 分、議長が閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長(代表理事)及 び監事は記名押印する。

> 令和 5 年 5 月 10 日 公益社団法人 日本水産学会 議長 会 長 (代表理事)

> > 監 事

監 事

監 事